

調査・研修等計画届出書

令和 7 年 1 0 月 3 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 富田 宗一

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 7 年 1 0 月 2 4 日	
調査先・研修名	令和の地方議会に求められる 議員力アップ研修	
会場名（会場所在地）	東京 リファレンス西新宿大京ビル	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	生成 AI（チャット GPT）を活用した議員活動の基礎 ・生成 AI（チャット GPT）のできること ・議員活動における基本的な使い方 ・政策実現のための有効な使い方 ・ブログ、広報での活用方法 ・生成 AI 時代の議員がすべき役割と働き方 生成 AI（チャット GPT）を活用した議会質問の作り方 ・ただ使うだけの質問に意味はない ・そもそも議会質問で必須の事項 ・質問時間の長さと成果は無関係 ・財政分析（財政状況資料集）での利用の仕方 ・事業分析での活用方法	
議長名の依頼	要 ・ ☒ 不要	依頼先（名称）
同行者名	なし	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 1 0 月 2 8 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 富田 宗一

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 7 年 1 0 月 2 4 日（1 日）
調査先・研修名	令和の地方議会に求められる 議員力アップ研修
会場名（会場所在地）	東京 リファレンス西新宿大京ビル
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係 る瀬戸市・自己の現状と 課題を踏まえて）	生成 AI（チャット GPT）を活用した議員活動の基礎 ・生成 AI（チャット GPT）のできること ・議員活動における基本的な使い方 ・政策実現のための有効な使い方 ・ブログ、広報での活用方法 ・生成 AI 時代の議員がすべき役割と働き方 生成 AI（チャット GPT）を活用した議会質問の作り方 ・ただ使うだけの質問に意味はない ・そもそも議会質問で必須の事項 ・質問時間の長さとは成果は関係 ・財政分析（財政状況資料集）での利用の仕方 ・事業分析での活用方法

生成 AI（チャット GPT）でできること「議員活動の基本的な使い方」

生成 AI とは何か

チャット GPT 等の生成 AI では、ユーザー側での調整や学習なしで自然な言語で指示をだすだけで、自然な回答を出力される。

- ・ユーザーがチャット GPT 等の画面で質問や指示（＝プロンプト）を入力するとそれに対して回答を出します。やり取りはチャット形式で行われる。

- ・「生成」とは AI が学習したデータをもとに、文章、画像、音声、動画などの新しいコンテンツやデータを自ら作りだすこと。

生成 AI の基本

的確な回答が返ってくる/使いこなすためのポイント

1 質問は具体的に

「だれに」「何を」「どんな目的で」などを明確にして、できるだけ具体的に質問する。

2 回答の形式も指示しよう

「初心者にもわかりやすく」「300 文字程度で/以内で」「箇条書きで」など形式や条件を指示

3 質問は一度に 1 つずつ、追加して聞く。

質問は一度に 1 つずつ聞くほうが良いです。多くの質問や指示を入れるとずれてしまうことがあるので、やり取りを重ねて、よりの確な回答に近づける。

4 回答を「たたき台」として活用

生成 AI の回答は完璧ではありません。自分の言葉で直したり、書き足したりして、自分なりの表現に仕上げて活用

5 困ったら「どう聞けばいい？」と質問

質問の仕方が分からないときは、「この内容をどう聞けばいい？」と聞いてみる。質問のヒントや具体的な聞き方を提案してくれる。

6 回答の正確性は自分で確認

生成 AI の回答はハルシネーション（もっともらしい嘘）が混ざっている可能性があります。自分で確認するために、「ソース（情報源）を教えて」「その情報が記載されている URL を教えて」などで一次情報を確認

政策実現のための基本的な使い方

リサーチ、分析、壁打ち、質問案

ブログ、広報での活用方法

文章を作成/要約、画像生成

生成 AI 時代の議員がすべき役割と働き方（現時点）

生成 AI は公開されている情報をもとに回答を出力/意思決定は人間

- ・ 職員との対話/市民との対話を通じて情報を引き出す。
- ・ その内容をもとに判断/意思決定/コミュニケーションをする。

生成 AI を活用した議員質問の作り方

議会質問/発言とは何か

必須の事項と政策実現をさせるためには

何のために質問をするのか

事実確認だけの質問ではなく政策提言となるような質問を

質問を実現させるために（議員の本気度を伝えるために）

- ・ 関連計画の内容把握する。
- ・ 計画策定時であれば策定審議会に傍聴する。
- ・ 計画策定に合わせて議会発言をする。
- ・ 関連の勉強会に参加する、情報提供をする。
- ・ 当事者の声を拾う。（例：i s s u e s）
- ・ 情報発信をする。
- ・ 関連イベントに出る。
- ・ 現場に行く。
- ・ 繰り返し取り上げる。
- ・ 所管事務調査で取り上げる。
- ・ 委員会視察する。

議員としてどこまでやるかによっても変わります。

調査先（主な質疑・応答内容） ／ 研修（受講後の感想）
生成 AI を活用して感じたこと 1. 発想力の広がり AI が出してくるアイデアや表現が、自分では思いつかない新しい視点を与えてくれる。 特に企画・デザイン・文章作成の場面で発想の幅が広がった。 2. 作業率の大幅な向上 資料作成や要約、文章の構成案づくりなどの下準備を AI に任せることで、人間はより創造的な部分に集中できるようになった。 3. 使い方次第で大きく差が出る AI の出力をそのまま使うのではなく、質問の仕方（プロンプト）や出力の取捨選択を工夫するほど成果が上がると実感した。 4. 論理・情報の信頼性への意識が高まった AI が出す情報には誤りや偏りがある可能性もあるため、「AI の答えを鵜呑みにしない姿勢」の重要性を感じた。
調査・研修の成果・考察 （瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）
生成 AI を使ってみて、一番強く感じたのは「アイデアを形にするスピードが圧倒的に上がった」ということです。 例えば、企画書の骨子や文章の下書きを AI に手伝ってもらうことで、考える時間をより創造的な部分に使えるようになりました。 一方で、AI の提案をそのまま採用するのではなく、自分なりの視点で修正・判断することが欠かせないとも感じました。 結局のところは、AI は“答えをくれる存在”というより、“考えるきっかけをくれる相棒”のような存在だと思います。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
7 年 10 月 24 日	瀬戸市	愛環	往復	高蔵寺	6.2	km	660	円		円
	高蔵寺	JR	往復	名古屋	24	km	13,200	円		円
	名古屋	新幹線	往復	東京	366	km		円	10,240	円
	東京	地下鉄	往復	西新宿	210	km	420	円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

24,520 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

小計 0 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 0 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

0 円

24,520 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

24,520 円